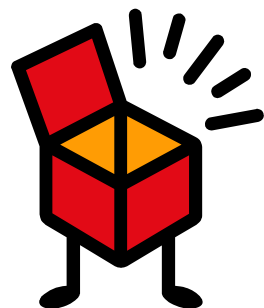


日立金属株式会社
2007年度第3四半期決算



Materials Mag!c

2008年1月29日

 日立金属株式会社
Hitachi Metals, Ltd.

<http://www.hitachi-metals.co.jp>

E-Mail : hmir@hitachi-metals.co.jp

2007年度連結業績要約

(単位:億円、()内は前年同期比)

	2006年度			2007年度		
	中間期 実績	1~3Q 実績	通 期 実績	中間期 実績	1~3Q 実績	通 期 予想
売上高	3,101	4,754	6,463	3,463 (112%)	5,274 (111%)	6,910 (107%)
営業利益	257	394	547	266 (+9)	442 (+48)	570 (+23)
経常利益	250	389	516	250 (±0)	426 (+37)	538 (+22)
税前利益	227	362	466	244 (+17)	420 (+58)	503 (+37)
当期純利益	117	182	221	126 (+9)	224 (+42)	259 (+38)
ROE(%)	12.7%	13.0%	11.7%	12.2%	14.4%	12.2%
設備投資額	195	281	368	258 (+63)	355 (+74)	460 (+92)
減価償却費	116	183	244	140 (+24)	219 (+36)	305 (+61)
研究開発費	64	95	130	67 (+3)	99 (+4)	141 (+11)

2007年度通期業績予想のポイント

前年度比7%(447億円)増加

売上高
6,910億円

高級金属製品	4%増
電子・情報部品	14%増
高級機能部品	5%増

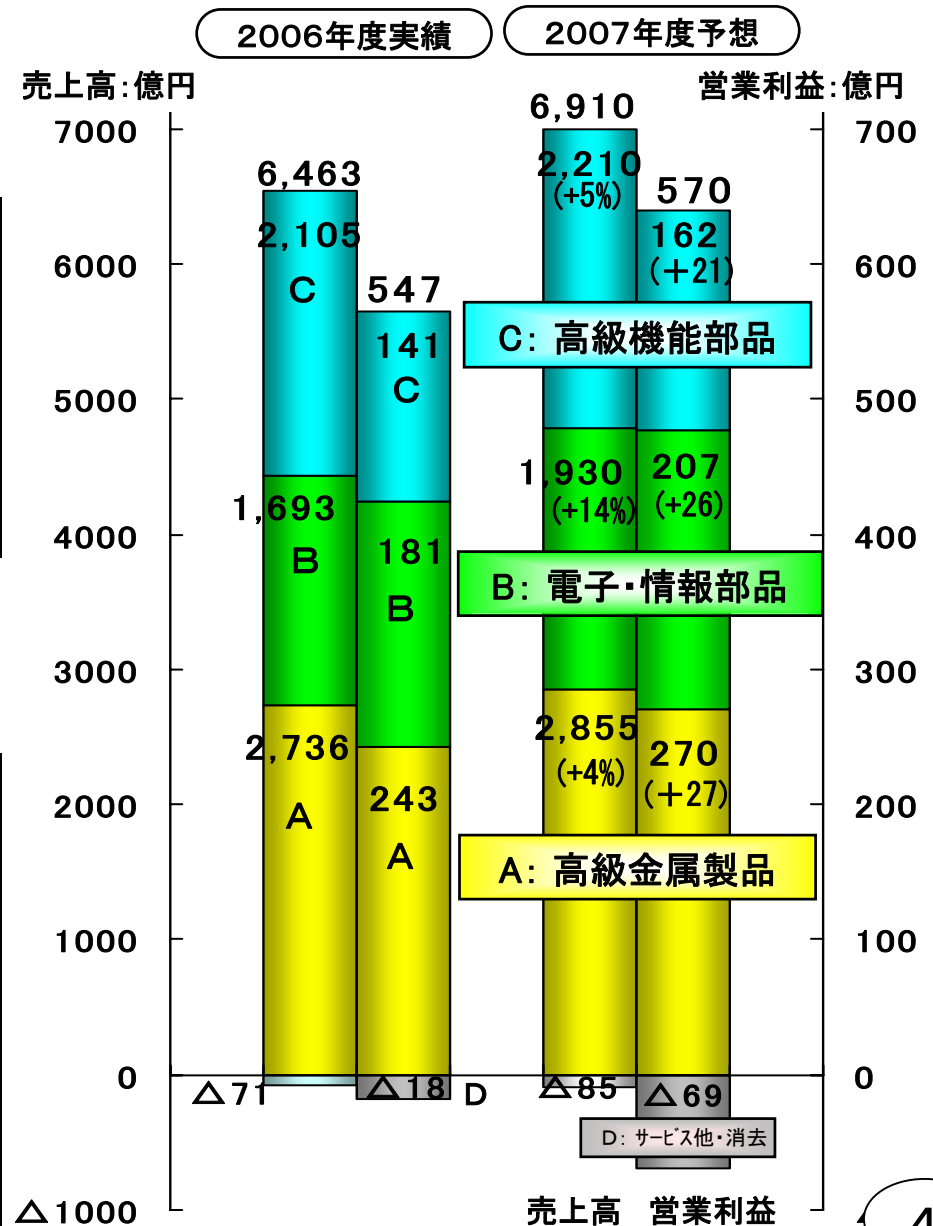
価格是正による売上増に加え、自動車関連製品、IT・家電関連製品を中心とした需要が引き続き堅調に推移する見込み

前年度比4%(23億円増加)

営業利益
570億円

高級金属製品	27億円増
電子・情報部品	26億円増
高級機能部品	21億円増

- ・売上増やコスト削減の推進などにより、税制改正による償却増やのれん償却費などを吸収
- ・売上増やコスト削減効果などにより、全セグメントで増益
- ・第3四半期業績は順調に推移。一方で原材料価格の変動や世界経済の動向など不透明感があるため、中間決算発表時業績予想を変更していない



連結キャッシュ・フロー

(億円)

科 目	06年度 第3四半期	07年度 第3四半期	(参考) 06年度
税金等調整前当期利益	362	420	466
減価償却費	183	219	244
設備投資	△240	△364	△339
連結子会社株式取得	△866	△4	△866
その他	△200	△82	△201
フリーキャッシュ・フロー	△761	189	△696
借入金・社債の増減	615	△98	569
配当金支払他	△53	△52	△60
換算差額	△7	△2	9
増加額または減少額合計	△206	37	△178

(ご参考)各セグメントの事業構成(07年度～)

高級金属製品

特殊鋼カンパニー

ロールカンパニー

日立ツールグループ

電子・情報部品

NEOMAXカンパニー
(マグネット)

軟磁性材料カンパニー
(アモルファス金属材料)

情報部品カンパニー
(情報通信部品・OEデバイス・フェライトコア・ファインメット)

高級機能部品

自動車機器カンパニー

配管機器カンパニー

日立機材グループ

サービス他

販売・サービス会社

その他製造会社



本資料に掲載されている情報のうち業績予想、事業計画および配当予想等の歴史的事実以外のものは、各資料の作成時点において、予想を行うために合理的であると判断した一定の前提および仮定に基づいており、内在する仮定および状況の変化等により、実際の業績と異なる可能性があります。その要因となるもの主なものは次のとおりです。

- ・主要市場(特に日本、米国、アジア、欧州)における経済状況および各種規制
- ・急激な技術変化
- ・競争優位性および新技術・新製品の開発・事業化を実現する当社および子会社の能力
- ・製品市場、製品市況の変動
- ・為替相場の変動
- ・国際商品市況の変動
- ・資金調達環境
- ・製品需給、製品市況、為替相場および国際商品市況等の変動に対応する当社および子会社の能力
- ・自社特許の保護および他社特許の利用の確保
- ・製品開発等における他社との提携関係
- ・日本の株式相場の変動